



NPO 法人

ひろしま人と樹の会

会報 No. 274

□理事長 荒川 純太郎

□事務局 〒733 - 0852 広島市西区鈴が峰町 16 - 20 (中元明弘)

Tel&fax 082 - 277 - 9490 E-mail: hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

□年会費 2,000 円 郵便振替 01360-4-29388 「ひろしま人と樹の会」

□編集責任者 古川ちひろ

本号の内容

<セミナーのご案内>

1. 【再掲】第 238 回現場セミナー
八千代町里山保全祭り
(12/23 : 土・祝)
安芸高田市八千代町土師
2. 大径木の安全な伐採技術講習会
(1/13・14 : 土・日)
広島市安佐北区口田南 3 丁目

<セミナー等の報告>

1. 番外編現場セミナー
桜の手入れに参加して
(11/16 : 木)
広島県立もみのき森林公園
2. 第 237 回現場セミナー 炭焼き体験
(11/18~11/25)
安芸高田市八千代町土師ダム湖畔
3. 番外編現場セミナー
「千里の森」の植樹祭とミカン狩り
(11/23 : 木・祝)
尾道市山波町

<事務局からのお知らせ>

◆セミナーのご案内◆

1. 【再掲】第 238 回現場セミナー 八千代町里山保全祭り (12/23 : 土・祝) 安芸高田市八千代町土師

2018 年が間近に迫ってきました。新年を迎える準備にぴったりの手作り体験イベントです。今回 17 回目となる交流事業です。門松、正月飾り、しめ縄を作ります。自作の「門松、正月飾り、しめ縄」を玄関や床の間に飾れば、周囲に自慢できること間違いなし。お正月から気分よく過ごせます。

昔ながらの門松、正月飾り、しめ縄や餅つきを体験して、日本らしいお正月にふれてみませんか。

ご家族、知人、友人を誘い合ってご参加ください。

1 日時

12 月 23 日 (土・祝)

13 時 作業 (門松、正月飾り、しめ縄、)

15 時 解散

2 場所

安芸高田市八千代町土師 (土師ダム湖畔)

はじ丸館 (現地集合・現地解散)

3 主催

八千代町湖畔祭り実行委員会

NPO 法人ひろしま人と樹の会

4 後援

安芸高田市

5 内容

しめ縄 (有料) (30 人)、門松 (有料)

(20 人)、正月飾り (有料) (30 人)

餅つきもあります (先着順 80 人程度)

6 日程

9 時 受付、登録

9 時 30 分開会、挨拶、オリエンテーション

10 時 作業 (門松、正月飾り、しめ縄、)

12 時 昼食 交流会

7 参加費

しめ縄 (1,000 円)、

門松、正月飾り各組 2,000 円 (材料代他)

(参加のみは無料)

8 持参品

作業のできる服装、防寒服、雨具、帽子、

作業靴、軍手、タオル、水筒、お椀、箸

お持ちの方は、剪定ばさみ、鋸、手斧、

切り出しナイフ等

9 申込先12 月 14 日 (木) までに事務局 (中元) まで
(できれば FAX かメールでお申込ください。)

FAX&TEL 082-277-9490

Email :hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

(注) 必ず事前に申し込みをお願いします。希望の多い作業コースは先着を優先して組替を致します。

-----切り取り線-----

八千代町里山保全祭り参加及び希望コース申込書(参加のみも申し込んでください。)

申込締切月日 平成 29 年 12 月 14 日

名 前			性 別	男・女	年 齢	才
住 所				電話番号		
希望コース	正月飾り		しめ縄作り		門松作り	

注意 希望コースの横枠に希望順に 1 番から 3 番までを記入してください。

【土師ダム湖畔位置図】



2. 自分のために、仲間のために、家族のために安全確保 大径木の安全な伐採技術講習会 (1 / 13・14 : 土・日) 広島市安佐北区口田南3丁目

近年人家裏山は、放置された危険な大径木が存在し、異常気象等の際には人家などへ倒れる被害が危惧される状況にあります。大径木の伐採は、危険が伴い重大事故の恐れがあり、高度の技術を身につけたい。そんな方も多いのではないのでしょうか。この度、広島市安佐北区口田

地区のフィールドで樹上でのチェーンソー操作、ロープ高所作業など安全に行う基礎的な作業について学んでいただける「大径木の安全な伐採技術講習会」を開催します。この機会に、ぜひ、受講いただきますようご案内申し上げます。※写真は、講習会のイメージ



1 日時

平成 30 年 1 月 13 日（土）・14 日（日）

9 時～16 時（2 日間）

2 場所

広島市安佐北区口田南 3 丁目 34-8

（集合：浦元ゆり子宅前集合）

※積雪等により現地での講習に支障が予想されるときには、日にちを変更する場合があります。

3 定員と対象者

先着 10 人（定員になり次第締め切ります）

チェーンソーを使用していて、大径木の伐採に興味のある者

4 参加費

5,000 円（資料、保険料等）

5 主催・協力

主催：NPO 法人ひろしま人と樹の会

協力：有限会社安田林業

6 講習の内容

■ 1 日目 9 時～16 時

①安全な作業（周辺の観察、安全確認、用具の確認、作業手順など）

②各種道具の説明

③樹上でのチェーンソーの操作

④ロープ高所作業

■ 2 日目 9 時～16 時

①樹上作業と地上作業との連携の確認事項

②樹上での事故に対する対応手順や救助方法など

③ 実演

※天候等による変更になる場合もあります。

7 持参資材・機材

チェーンソー（ソーチェーン、ヤスリ、整備用工具）、燃料、ナタ、ノコ、笛、ヘルメット、あればチャプス、手袋、タオル、雨具、昼食、飲物等

8 問合・申込先

受講ご希望の方は、必要事項を記入の上、FAX またはメールでお申し込みください。

お問い合わせは NPO 法人ひろしま人と樹の会事務局まで。

TEL・FAX 082-277-9490

Email hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

〒733-0852 広島市西区鈴が峰町 16-20

（中元）

※この事業は、広島市森づくり推進事業（広島県森づくり税）の支援を受けています。

参加申込書

名 前	ふりがな	生年月日 年 月 日 (歳)
住 所	〒	
連 絡 先	電話 メールアドレス	FAX
備 考	参加の動機	

◆セミナー等の報告◆

1. 番外編現場セミナー 桜の手入れに参加して (11/16:木) 広島県立もみのき森林公園

霜月の16日晴れ渡ったもみのき森林公園の桜林で草刈り機の音が響きわたった。ススキやクマササが繁茂している桜林の活力復元を目指した草刈りである。もみのき森林公園友の会主催。当会はお手伝いの要請を受け7名が参加した。



昨年まで林間栽培として蕎麦を植えていた場所と、それに隣接している桜並木の周辺の草刈り。



7名はヘルメット、前掛けを付け、草刈り機を調整したハーネスに吊り下げるなど徹底した安全装備で作業を行った。

背丈が2m程度のススキは地上から1m程度を切りその後根元を切る2度切りで行った。また、草刈りが3年間されていない場所のササは、背丈も80cm程度まで伸びしかも密生、茎も

太くて硬いためチップソーでも切れが悪かった。



今回はベテランがそろっての作業、9時から14時までに0.4haの面積を処理することができた。

処理した桜並木は、青空の下、森林公園らしく蘇ると共に刈りはらった草が堆肥となり来年は美しい花を咲かせるでしょう。楽しみである。



(報告者：櫻井充弘)

2. 第237回現場セミナー 炭焼き体験 (11/18~25) 安芸高田市八千代町土師ダム湖畔

■11月18日(土)：1日目(材料調達…伐採・玉切り・運搬)

【参加者：会員8人：佐々木、櫻井、中元、小石、三上、圓光、渡利、畝崎、会員外2人：山本(優)、山本(辰) 計10人】



1年ぶりの炭焼き。今年は竹林整備事業で出た材料を使い炭焼きを実施しました。原木のクヌギ、アカメガシワを1mの長さに玉切り、軽トラで炭窯まで約1kmを運搬しました。昨年より半分少ない10人で材料の調達を優先しました。10時30分に薪割り機がもみのき森林公園から届きました。



昼は豚汁をいただきました。

■11月19日(日)：2日目(窯の煙突修理、薪割り、窯詰め)

【参加者：会員6人：小石、櫻井、森川、中元、三上、圓光。会員外2人：山本(優)、山本(辰) 合計8人】



午前中は、山本(優)さん煙突の修理。全員で薪割りです。昨日運搬したクヌギの原木が45cmと大きく薪割り機でも割るのに悪戦苦闘。何とか炭木の大きさ腕の大きさ程度に揃えました。



午後からは窯詰め、昨年炭焼をした残りの原木と今年の原木を櫻井が不慣れな詰め作業を行い、夕方まで窯の2/3程度まで詰めました。

昼は、今日も豚汁をいただきました。

※11月20日は参加者の都合がつかず作業休み。

■11月21日(火)：3日目(窯詰め、薪入れ口の密閉、追い炊きようの燃料調達)

【参加者：会員3人：櫻井、小石、三上。会員外2人：井本、山本優合計5人】

参加者が少なく窯詰めに手間取り12時に詰め終わる。薪入れ口を粘土と耐火煉瓦を使って密閉。15時から追い炊きようの燃料の調達。昼は三上さん豚汁の差し入れ



窯詰め中が暗くライトをつけての作業

■11月22日（水）：4日目（薪入れ口の完全密閉、火の管理）

【参加者：会員4人：小石、櫻井、中元、三上。会員外1人：山本（優）合計5人】

11時10分薪入れ口を灰と矢板を使い完全に密閉。



11時20分小石さんによる焚口点火。追い炊きを開始する。



点火

火の管理は炭の質の良し悪しを決定する一番

大切な作業。これまで数10回の体験を記録した体験記録ノート（3冊）を参考に煙の色や温度計で温度を確認し火の管理を行う。また、炭焼き専門家の新本さんに電話でのアドバイスを受ける。

昼は今日も三上さん豚汁差し入れ



■11月23日（木）：5日目【参加者：会員1人：小石、：会員外1人：山本（優）合計2人】終日、火の管理。

■11月24日（金）：6日目【参加者：会員2人：櫻井、沖田。：会員外1人：山本（優）合計3人】終日、火の管理。

■11月25日（土）：7日目【参加者：会員2人：小石、櫻井。：会員外1人：山本（優）合計3人】炭小屋修繕（外壁設置）

午前中山本優さんが炭小屋を修繕。南西側の外壁に透明の波トタンを設置してもらい、吹きさらしであった炭小屋が温くなる。

火の管理は、煙突の温度が390度に到達した16時から精錬を開始し、約450度、煙の色が半透明になった18時焚口を密閉し精錬を終えた。しばらくは煙突を開放するが18時30分には煙突を密閉。火の管理を終了した。

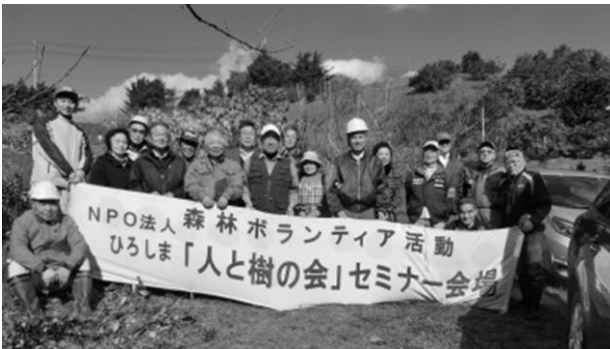
追伸

12月17日（日）：炭出し予定です。どんな炭になっているか楽しみです。多くの皆さんの炭出しへの参加をお待ちしています。

（報告者：櫻井充弘）

3. 番外編現場セミナー 「千里の森」の植樹祭とミカン狩り (11/23: 木・祝) 尾道市山波町

今年3度目の「プロジェクト千里の森」は、枯れてしまった植栽木の植え直しとミカン狩りを行いました。参加者は地元、広島市、庄原市からと広く20名が集まりました。



プロジェクトの会長岡田さんの御挨拶をいただいた後まずは、植栽木の植え直し。2年前クズの繁茂に負けて枯れてしまった苗木の植え直しで、ケヤキやオオシマザクラなど5種類の苗木を15本ほど現地に植え直しました。

急な斜面を苗木やバーク堆肥、肥料、くわ、竹の支柱などの資材や道具を手分けして担ぎ上げ、1人1・2本ですが、「もう草に負けるなよ。」と言い聞かせながら丁寧に植えつけました。来年もまた草刈りが必要です。皆さん御協力をお願いします。



オオシマサクラの植樹



ケヤキの植樹

続いてはお待ちかねミカン狩りです。斜面上部におおよそ10本のミカンの木があり、まずは味見からです。今年は摘果作業をお手伝いできなかったため、実の大きさはどれも小ぶりでしたが、おいしさは抜群でした。木により甘さと酸味のバランスが微妙に違い、それぞれに違うおいしさが味わえました。皆それぞれお気に入りの木を見つけてひたすら収穫しました。

2時間収穫し、昼食の時間となりました。山から下りたら山主の高垣さんご夫妻もお見えになっていました。皆で恒例の豚汁をいただきました。今回は庄原からおいでいただいた皆さんと会長の奥さんに豚汁作りを担っていただきました。そしてそれだけでなく、ゆず胡椒や漬物、マーマレードなどたくさんの差し入れを準備いただけていました。どれもがとてもおいしく、大変楽しい昼食となりました。ありがとうございました。昼食の後はいつものとおりの参加者の自己紹介を行い、午後の収穫に向かいました。

午後も 1 時間半くらい収穫したでしょうか。時々収穫した籠をひっくり返して悲鳴も聞こえたりしていましたが、驚くほど大量のミカンが収穫できていました。参加者全員で分けていただいて帰りました。とてもおいしいミカンをたくさんいただきましたので家族に大変好評でした。

今回も山主の高垣さんからは沢山な飲み物やお菓子をいただきありがとうございました。来年も引き続きこのプロジェクト千里の森は実

施されるそうです。また来年もおいしいミカンがいただけるよう、夏の草刈りなど頑張りたいと思います。（報告者：神川勇人）



＜事務局からのお知らせ＞

●読者の方からの投稿

ひろしま人と樹の会の皆さま

西条福本の竹やぶ所有者の一人、重田と申します。暑い中から竹やぶの切り出し、処分をして頂いて、言葉につくせぬ感謝をしております。私の方は主人が要介護 2 という状態で毎日のリハビリと介護に追われ、西条に出向くこともできず、申し訳ありません。

その都度、藤田さんから通信を頂き、状況は知らせて頂いております。有難うございます。

通信の中でもみのき森林公園にレンゲツツジの植樹をされたことが書いてありました。私達も冠高原のレンゲツツジが県の天然記念物に指定されているというので、これが手入れされなくて廃れているというので、廿日市の環境講座で調査したのですが、50 年も前にチチヤスがスキー場を作った時に根こぞぎ抜かれて、今は全くないとの事、しかし天然記念物なので県はそのままそこを指定していることを知りました。

もう冠山にレンゲツツジを花咲かせることはできない（チチヤスから他の会社に移り山に植樹することも出来ない）ので、是非もみのき森林公園をレンゲツツジの群生する場所に作って欲しいと思います。色々活動されていて頭が下がります。

重田

＜事務局からのお知らせ＞

●森づくり安全サポーター（ランク 3）特別講習会等のご案内

森林ボランティア活動における安全な技術・技能の習得が社会的に重要な課題となっています。森づくりは、常に危険が隣り合っていることから安全作業技術・技能を錬磨することが大切です。

この度、ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会（代表櫻井充弘）が主催で、安芸北森林組合の協力を得て特別講習会（チェーンソーを使い安全な作業を行うための操作技術等基礎の基礎を習得する）等を別紙の日程で行われています。

当会としましても、チェーンソーを使って作業する方にはぜひ受講していただきたいと思っております。

自分のために、仲間のために、家族のために安全の確保をこの機会にぜひご受講されませんか。

※先の講習会の受講者・ランク 3 審査会の受講者を優先しますが、定員 7 人以内の受け入れは可能です。（先着順とします）

2017 年度 森づくり安全サポーター（ランク 3）研修会・審査会等の日程

○計画日程

時期	曜日	内 容		備 考
11/25. 26	土・日	ランク 3 研修会	終了済み	参加費 2,000 円
12/13	水	ランク 3 特別講習会 1 回目	目立てや丸太切り、正確な受け口づくりなど) 安芸北森林組合内 9 時集合 現場フィールドでロープワーク、伐木、枝払い、造材など 安芸北森林組合集合 9 時 集合現場へ	無料（ただしテキスト（基礎編、機械編の 2 冊セット（金 4,000 円）を購入していただきます。
12/24	日	ランク 3 特別講習会 2 回目		
1/13	土	ランク 3 特別講習会 3 回目		
1/14	日	ランク 3 特別講習会 4 回目		
1/20	土	ランク 3 特別講習会 5 回目		
1/21	日	ランク 3 特別講習会 6 回目		
2/10	土	ランク 3 特別講習会 7 回目		
2/11	日	ランク 3 特別講習会 8 回目		
2/17	土	ランク 3 特別講習会 9 回目		
2/18	日	ランク 3 特別講習会 10 回目		
2/24・25	土・日	ランク 3 審査会		参加費 12,000 円

※特別講習会及び審査会は予定です。天候や受講者数等により変更になる事もあります。

予めご了承をいただきますようお願いいたします。

2017 年 森づくり安全サポーター（ランク 3）

研修会、特別講習会、審査会 受講申込書

(ふりがな) 名前	前	性別	男・女
生 年 月 日	年 月 日	血液型	型
住 所	〒 電話 FAX e-mail		
受 講 希 望 (1～3に○を付けてください)	1 ランク 3 研修会 終了済 2 特別講習会 12/13, 12/24 1/13 1/14 1/20 1/21 2/10 2/11 2/17, 2/18 3 ランク 3 審査会		
●当講座の受講の動機をお教えてください。 ・身につけたいこと。 ・学んだ事を日頃の活動にどのように活かしたいとお考えですか。			
●この講座をどのようにお知りになりましたか。 ・知人に聞いたなど・・・			

必要事項をご記入の上、FAX 等でお申し込みください。この申込書は、事業主体が責任を持って管理し、当該事業以外には利用することはありません。

ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会 事務局・櫻井

メール：m-sakura@withe.ne.jp TEL&FAX082-545-5080 携帯：090-8996-4760

中国新聞 2017 年 12 月 1 日 (金) セレクトに掲載されていました。

(第三種郵便物承認)

中国新聞

2017.12.1 中国セレクト

京都の杉 高さ日本一

62.3メートル



花脊の三本杉
約25km北の山林にある。樹齢

林野庁は、京都市左京区の大慈山国有林にある「花脊の三本杉」のうち1本が、樹木としては日本一の高さとなる62.3メートルであることを確認したと明らかにした。これまで最も高いとされていた愛知県新城市にある鳳来寺の傘杉(59.6メートル)を上回った。幹回りは約6.4メートル。

樹齢約1000年 レーザー調査で判明

三本杉は京都市中心部から約10kmと伝えられ、地元約25km北の山林にある。樹齢の峰定寺の神木として信仰を集めてきた。従来、高さ35メートル程度と考えられていたが、昨秋に林野庁京都大阪森林管理事務所が小型無人機「ドローン」で簡易的に測定したところ、傘杉に匹敵する高さで判明。専門機関に依頼してレーザーを使い、詳しく調べ直した。

三本杉のうち、別の1本も60メートルを超えており、全国1位と2位の高さの樹木が1カ所に集中していることになる。もう1本は約57メートルある。同事務所は「3本が密集して育ったことで、強風などから互いを守り合ってきたのではないかと、谷底にあることも幸いして、台風や雪の影響を受けなかったのだろう」と分析している。

全国には高さが測られていない巨木がたくさんあるとい、担当者は「これをきっかけに測定が進めばいい」と期待を寄せた。



京都市左京区の「花脊の三本杉」。右の1本の高さが日本一と確認された